

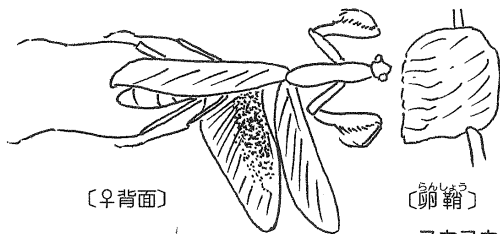
# 大井町のおもなカマキリのなかま早わかり表

※図は実物大ではない

## 【大きめ・体長 約 65mm~95mm】

### オオカマキリ (在来種)

- ・山ざわ、林内、林縁、樹林に続く草むら
- ・緑色型と褐色型
- ・後翅(うしろばね)後半は紫褐色斑

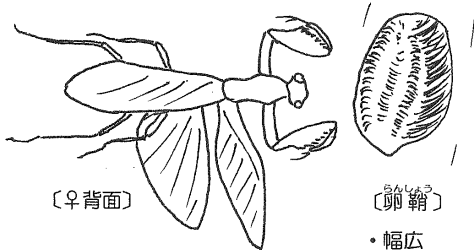


・スカスカ

## 【中くらい・体長 約 45mm~65mm】

### ハラビロカマキリ (在来種)

- ・樹上性、樹林近くの草地
- ・緑色型と褐色型 ※胸の内側は緑色



・幅広

## 【小さめ・体長 約 35mm~63mm】

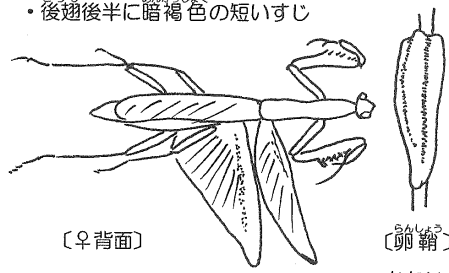
### コカマキリ (在来種)

- ・地上、林縁、草地、畑、河川敷
- ・淡褐色~暗黒褐色、たまに緑色型
- ・前脚の腿節の内側に黒い斑紋



### チョウセンカマキリ (在来種)

- ・草地、休耕田、河川敷、都市公園、住宅地
- ・緑色型と褐色型 ※オオカマキリより腹部が細い
- ・後翅後半に暗褐色の短いすじ

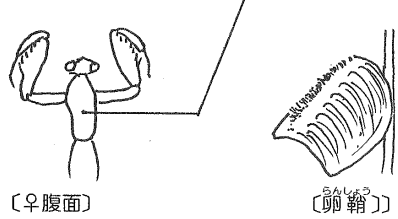


・かたい

※♂の腹部は細いが♀は幅広

### ムネアカハラビロカマキリ (国外外来種)

- ・樹上性、樹林近くの草地
- ・緑色型 ※胸の内側が桃色~淡褐色



・幅せまい

・大井町で見られる代表的なカマキリを取り上げていますので、これ以外のカマキリが見つかる可能性があります。

・ムネアカハラビロカマキリは相和地区で確認されていますが、金子、金手地区でも見つかる可能性があります。

・写真は様々な角度から撮っておくと、名前を調べるのに役立ちます。